

平成26年度民間住宅活用型住宅セーフティネット整備推進事業に係る
事務事業を実施する者の選定について

国土交通省住宅局安心居住推進課

次のとおり、民間住宅活用型住宅セーフティネット整備推進事業に係る事務事業を実施する者を選定しましたので、報告します。

<募集期間>

平成26年3月14日～平成26年3月28日

<提案者及び審査結果>

提案者：3者（株式会社URリンケージ（A）、他社（B）、他社（C））

審査結果

要件	評価結果 (A)	評価結果 (B)	評価結果 (C)
(1) 事務事業の実施の方法等の事務事業の実施に関する計画が、事務事業の適確な実施のために適切なものであること。	○	○	×
(2) 事務事業を適確に遂行する技術能力（建築工事費の積算等に関する知識を含む。）を有し、かつ、事務事業の遂行に必要な組織、人員を有していること。	○	○	×
(3) 事務事業に係る経理その他の事務について適確な管理体制及び処理能力を有していること。	○	○	×
(4) 公平性及び中立性が高く、事務事業の公正な実施に支障を及ぼすおそれがないものであること。	○	○	×
(5) 事務事業を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有していること。	○	○	×
(6) 事務事業において知り得た情報の秘密の保持を徹底すること。	○	○	×

提案者のうち補助対象事業者に求める（1）から（6）までの要件を満たしている2者を比較し、提案内容の計画の具体性について優位であった株式会社URリンケージをスマートウェルネス住宅等推進事業に係る事務事業を実施する者として選定した。また、提案者のうち1者については、補助対象事業者に求める（1）から（6）までの要件を満たさないものと判断した。